

SSHマンスリー



スーパーサイエンスハイスクール通信

SSH特設課外授業 関西研修 (1)



まず訪れたのが、阪神・淡路大震災の経験と教訓を後世に継承し、その災害被害軽減

八月二十一・二十二日(水・木)に、二年生希望者による夏季特設課外授業「関西研修」を行いました。
今回の研修先は、一日目「人と防災未来センター」「兵庫県立人と自然の博物館」、二日目「理科学研究所計算科学研究機構」「神戸大学 発達科学部」です。マンスリーでは、二号にわたって研修内容をお伝えします。

← 収蔵庫の中に入
って植物標本や剥
製を見学させてい
ただきました。

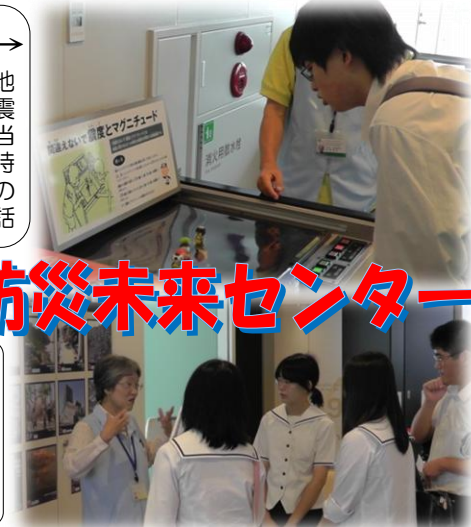
→ 地震当時の話
や地震に関する
様々な展示を見る
ことができました。

人と自然の博物館



← 有孔虫の殻
(星の砂)

人と防災未来センター



これらの石灰岩や化石が和歌山産であることを、はじめて聞いたという生徒が多く、身近な内容に興味を持って取り組むことができました。

後、双眼実体顕微鏡を使って白崎石灰岩や有孔虫、フズリナの化石等を観察しました。

そして、次に訪れたのが「人と自然の博物館」です。「人と自然の共生」をテーマに百万点を超える収蔵資料が保有されています。展示の他、通常では見学できない収蔵庫で、貴重な標本や資料を見せていただきました。また、紀州由良白崎石灰岩とフズリナ化石についての講義を受けた

を目的として作られた「人と防災未来センター」です。中でも「一七シアター」では、特撮とCGで、地震の様子がリアルに再現されており、阪神・淡路大震災を体験していない生徒たちにとって、改めて防災や減災について考える貴重な機会になりました。

SSI活動 in 亀川小学校



Let's speak English

十月二十四日(木)に、本校科学部生徒によるSSI活動を海南市立亀川小学校で行いました。

参加してくれた小学生たちには英語での説明は、わかりにくい部分もあったようですが、映像で見たり、実験をすることで、理解が深まり、楽しい時間を一緒に過ごすことができました。

実験内容は、「雲の発生」「液体窒素」等、いつもと同様の内容でしたが、今回は英語を取り入れた初めての取り組みでした。SSIに慣れた生徒も少し緊張した面持ちでしたが、